

「新時代に対応した高等学校改革支援事業（普通科改革支援事業）」

普通科新学科通信

No.10

令和4年11月28日発行

発行 探究科設置準備委員会

本号も引き続き学際領域学科における取組について掲載します。今回は新学科の設置に向けた検討に関する生徒、保護者、地域等への説明の実施についてお知らせします。

1 中学生やその保護者、地域住民への説明

(1) 学校説明会

- ・本校を志望先として考える中学生を対象とした学校説明会において、新学科の目的、教育内容、想定する進路などについて説明を行う。

(2) 中学校における進路説明会

- ・地元中学校における進路説明会において、本校に関する説明内容として、新学科の目的、教育内容、想定する進路などについて中学校教員から生徒に対して説明するよう依頼する。

(3) 中学校進路担当者会議（仮称）における説明会

- ・中学校の進路指導担当者に対する説明会を実施し、新学科について周知する。

(4) 地域別検討協議会

- ・道教委が毎年開催している地域別検討協議会において、新学科の目的、教育内容、想定する進路などについて出席者に対し説明を行う。

ア 地域別検討協議会の概要

高校を取り巻く様々な課題について、通学区域ごとに市町村関係者及び学校関係者等と意見を交換し、地域との連携を深めるために道教委が実施する協議会。

イ 時期 4月及び7月

ウ 内容 次年度以降の公立高等学校配置計画についての説明及び協議等

高校の魅力化・特色化に向けた地域社会との協議についての意見交換等

エ 参集範囲 市町村長、市町村教育委員会教育長、高等学校長及び中等教育学校長、中学校長、小学校長、地区協議会またはPTA関係者、私学関係者、経済団体関係者

(5) 学校ウェブページ及び学校案内パンフレット

(6) チラシ、ポスターの作成

- ・学際領域に関する学科の周知を図るため、チラシやポスターを作成し、中学校、学習塾等へ配布する。

(7) 地元自治体の広報誌

- ・地元自治体の発行する広報誌に新学科の目的、教育内容、想定する進路などについて記載するよう依頼する。

(8) 地元マスメディア等を活用した周知

- ・地元コミュニティFM局や高校受験関連雑誌等に取材を依頼し、学際領域に関する学科について周知する。

(9) 学習塾との連携

- ・学習塾関係者に対する説明会を実施し、学際領域に関する学科について周知する。

2 在校生及び保護者への説明

- ・全校集会における学校長からの説明及び保護者向け文書により、新学科に関する説明を行う。